

9月

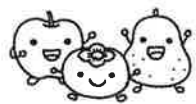
勉強会
14日

参加者 11人

会員外 1人

初参加 2人

会報係



1. アナンシと五 6分9秒
「子どもに聞かせる世界の民話」 実業之日本社
☆ちょうどさつまいものとれる時期だから。
・語り始めの、アナンシと五の説明がゆっくり丁寧に話ってくれて、よくわかった。
・登場する動物の姿、性格までわかるように、表情豊かに話ってくれた。
・5,6才~3,4年生
2. めぐろのさんま 9分30秒
「落語絵本 めぐろのさんま」 クレヨンハウス
☆秋という季節に合った楽しいお話なので。
・季節にぴったりで、大人でも楽しめる。
・もう少しリズムカルに話ると良い。
3. どんぐりと山ねこ 28分41秒
「宮沢賢治全集8」 ちくま文庫
・宮沢賢治の世界に浸ることができて、絵本とは異なる楽しみ方ができた。
・情景が目の前に浮かぶようで、風も感じた。
4. 若がえりの水 6分25秒
「松谷みよ子の本8 昔話」 講談社
☆最初はテキストを読んで面白い日本の昔話だと思ったから。
今日、語らせてもらったのは敬老の日も近いので、6年生の朝の読み聞かせの時間に語ったばかりだったので。
・テンポがとてもよく、語り慣れていて、自分のお話になっていた。
・おじいさんとおばあさんがほのぼのと感じられて、楽しかった。
・小学3,4年から。

★9月30日、コロナ禍で延期になっていた、四国お話交流会が、徳島で開催されました。4年振りの開催です。懐かしい人たちとの再会を喜びあい、日本、世界の昔話や創作など、お話をたっぷり楽しみました。
来年は高知で開催予定です。

10月

勉強会
12日

参加者 12人

初参加 2人



2023年



1. 七わのからす 9分18秒
「子どもに語るグリムの昔話3」 こぐま社
☆大人のためのお話会のため。
・お日さま、お月さま、お星さまが出てきて、子どもには親しみやすく、また、情景がよくわかる語りだった。
・短いお話(10分程度)なのに、ドラマチックで、不思議な世界を味わった。低学年向き。
2. ブタ飼い 16分
「おはなしのろうそく14」 東京子ども図書館
☆好きなお話です。大人のためのお話会でしようと思います。
・お話が語り手にぴったりあっていて、繰り返しの歌がお話のアクセントになって、お話の世界に引き込まれた。
・風刺が効いて、意外な終わり方にアンデルセンらしさを感じた。
・高学年から。
3. かしこい野ウサギとその子どもたち 11分25秒
「お話は土の城のテラスで 西アフリカ・トーゴの昔話集」
メディアアイランド
☆「お話で7日間世界一周」で語る予定。
・世界にはいくつの国があるのかと問う導入で、お話に入りやすかった。
・最後の語りの間が良かったので、つい笑ってしまった。
4. ちっちゃなオレンジ色のおうち 5分9秒
「語る人のための短いお話 第五回」佐藤涼子訳より
☆丁度、ハロウィーンなので選びました。
・紙が小さいかなと思ったが、よく通る声で、分かりやすかった。
・季節にぴったりの可愛いお話。小さい子から。

第46回大人のためのおはなし会プログラム 2023年10月26日 於 徳島市立図書館

- *めぐろのさんま 「落語絵本めぐろのさんま」 クレヨンハウス
- *モチモチの木 絵本「モチモチの木」 岩崎書店
- *七わのからす 「子どもに語るグリムの昔話3」 こぐま社
- *ブタ飼い 「おはなしのろうそく14」 東京子ども図書館
- *世界のなぞかけ昔話「やっとわかったぞ!世界のなぞかけ昔話③」 晶文社
- *どんぐりと山ねこ 「宮沢賢治全集8」 ちくま文庫